

平成 24 年度ホタテガイ採苗情報 (第 1 報)



平成 24 年 5 月 2 日

発行：岩手県水産技術センター

協力機関：沿海振興局水産部・水産振興センター
関係漁業協同組合

ラーバ調査を始めました。

<調査結果の概要>

- ラーバの出現数は、県北部・中南部ともに少ない。
 - 唐丹湾の水深 10m 層の水温は 7.4℃と、例年よりやや低め。
 - 付着盛期はまだ先。採苗器を投入する場合は、複数回に分けて行ってください。
- <陸奥湾の状況 (4 月 26 日発行青森県採苗速報) >
- ラーバの出現数は全湾平均で 530 個/㎡と、前回より増加。
 - 試験採苗器の付着稚貝数は 0~12 個/袋 (7 日間) と、少ない。
 - 水温が例年より低く、小型のラーバが主体。採苗器投入は 5 月上・中旬以降の見込み。

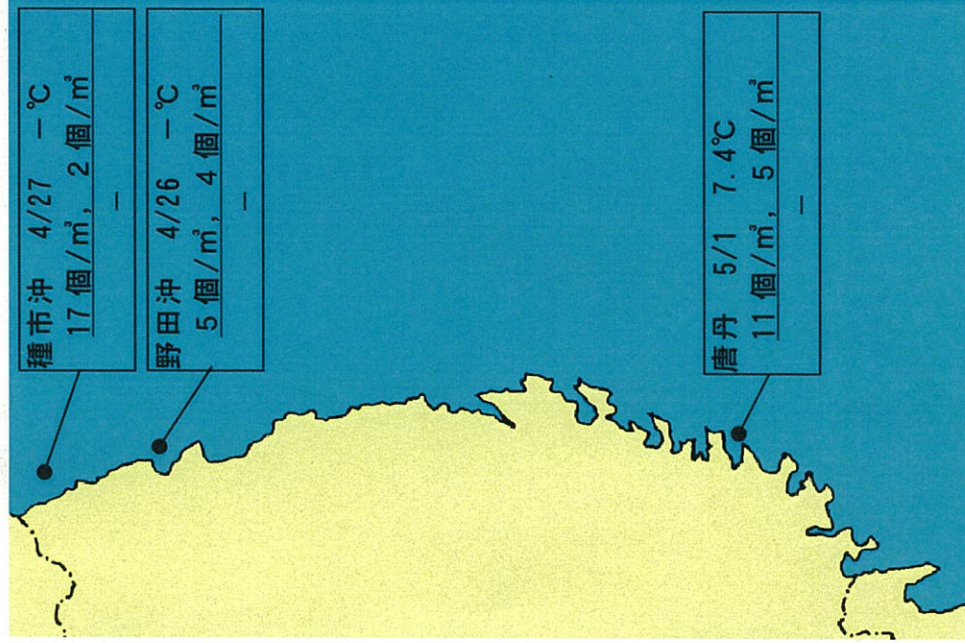


図 1 各定点の調査結果

調査点 調査日 10m 層水温
ラーバ出現数 (200μ未満、200μ以上)
試験採苗器垂下期間 付着稚貝数

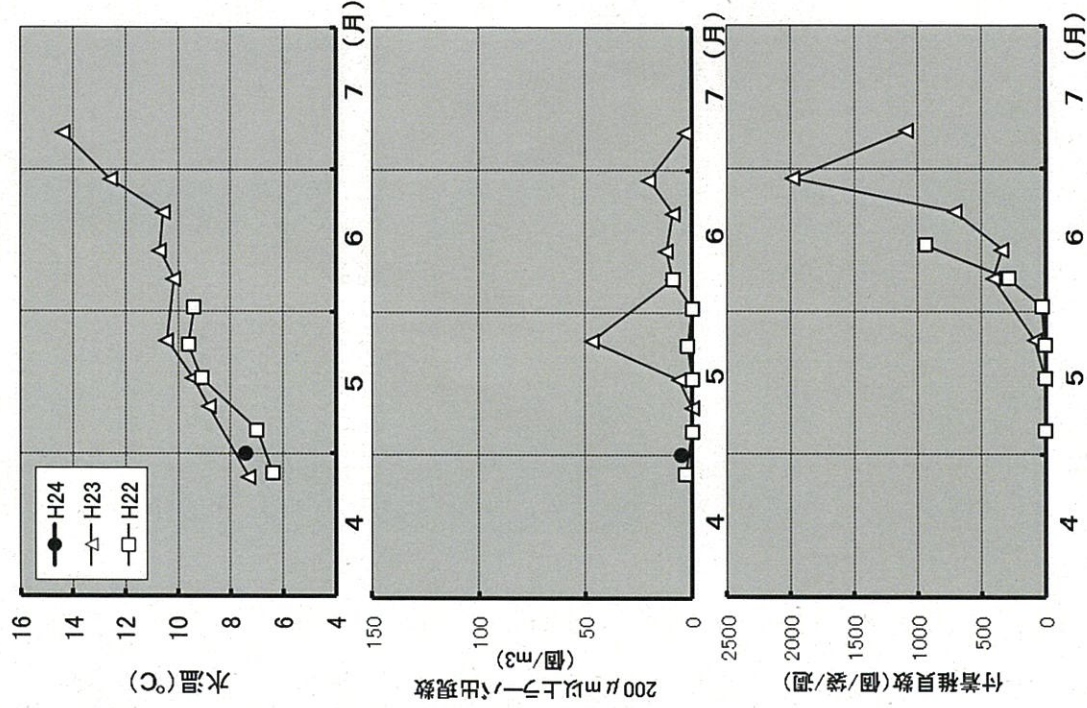


図 2 唐丹湾における水深 10m 層水温とラーバ・付着稚貝の出現状況

次報は、5 月 10 日に発行する予定です。